

第36期年次報告書

平成27年6月1日から平成28年5月31日まで



ヴィジョン

VISION

『見えない学力』の向上にこだわる

教育理念

- 私たちは、学力と人間性の向上をはかります
- 私たちは、達成体験を通じて自信がつく指導をします
- 私たちは、自立と貢献のできる人を育成します
- 私たちは、国際社会で活躍できる人を育成します



「オール京進」全員が主役
 個々の変革なくして、企業の変革なし

グループ全体の力を結集し、2020年ビジョンの実現へ

- ・グループ社員全員が個人としての変革と成長をとげる
- ・「オール京進」の連帯感・チームワークでパフォーマンスを上げる
- ・お客様への提供価値を向上させ、「京進ブランド」確立を目指す

株主の皆様には、平素よりご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

第36期は、2020年ビジョン実現を前提に中期経営計画を作成した初年度であり、1年目としてまずまずの結果を残すことができたと考えております。第37期以降も引き続き同じ方針のもと、ビジョンの実現に向けて邁進してまいります。なお、当連結会計年度における業績につきましては裏表紙に記載の通りでございます。



代表取締役社長 白川 寛治

2020年目標達成の第1関門は、人材の育成と確保

2020年度（第41期）の連結売上高目標200億円は、ビジョンを作成した第35期の約2倍で、並大抵のことで達成しえない数値です。

達成の最大のカギは、各事業部の業績向上であり、各現場が、『絶えざる革新』で現業に磨きをかけて競争に勝つことが必須です。その上で、新機軸や新商品による生徒数増、新しい事業の展開による売上増が必要になります。しかし、いずれにおいても、最も求められるのは個々人の成長と、現場ならではの知恵を集めた取り組みです。

特に劇的に変化・成長するときには不可欠なのは、それを任せる（担ってもらう）に値する「人財」であり、リーダーとなりうる人材の育成と確保が喫緊の課題と言えます。

人材育成の点では、グループ全体で様々な教育制度がありますが、第37期はあらゆる角度から、これら制度の棚卸と成果検証を行い、ドラスティックに改善してまいります。人材確保の点では、いかに企業・仕事の魅力を訴求できるか、いかに優秀な学生・転職希望者との接点を多く持てるか、新たな採用手法や大学との連携、学生主催行事への協賛など、様々に試み、知恵を絞ってまいります。また、企業の労働環境に対する社会的認識も大きく変化してきています。当社グループは、業界で初めて週休2日制を導入するなど、業界をリードしてきましたが、さらなる労働環境整備に取り組んでまいります。

第37期は、創業40周年を記念して作った社歌の一節を、「経営には皆が主役 現場こそ知恵結集」としたように、現場の知恵を結集するための「対話」を重視し、経営の主役としてひとりひとりが成長し、結果として会社が成長する1年としたいと考えています。

グループ全体での組織価値観の再徹底『卓越した安全・安心』『見えない学力』の育成

学習塾以外の新しい事業が成長し、グループ会社も増えた現在、改めて創業当時から大切に育んできた価値観・考え方を、グループ全体で共有し、徹底する必要があると感じています。

特に安全面では、2005年に当社講師が教え子の命を奪うという想像だにできなかった事件が起きて以来、当事者として「日本一安全で安心」という方針を打ち出し、考えられる限りの対策を検討し、実行してまいりました。社内外の環境が大きく変わってきた今、もう一度『卓越した安全・安心』を恒久的な課題と認識しなおし、何ができるかを全員で見つめなおさねばならない時期にきていると考えています。

私たちがすべきは、目に見える異常だけでなく、身の回りの不自然や違和に気づき、全員で協力して解消することです。気になることは報告し合い、共有して対応することを今一度徹底いたします。これなくして、『卓越した安全・安心』はあり得ないという覚悟で臨みます。

他方、当社グループ独自の価値として取り組ん

できた「自ら学ぶ」指導は、ここへきてかなり浸透・進展してきたと感じています。たとえば、学習塾事業では、リーディングメソッドによる指導が進み、「子どもたちが夢中になって学ぶ空間づくり」を展開し、入試においてもその成果が表れてきています。

これは私の経験でもありますが、「学力・成績向上」「志望校への合格」といった、いわば「見える学力」を高めるには、土台となる『見えない学力』が必要です。それを意識し始めたきっかけは、「生活習慣さえ身につけば、学力は後からついてくるんです」、という洛南高校の先生の言葉でした。

『見えない学力』とは、「生活習慣」と、京進創業時からの指導方針である「人としてのあり方」のことであり、それを習慣化する最高のツールが当社独自のリーディングのツールです。

留学生を対象とした日本語教育事業や乳幼児対象の保育事業などの各事業でも、業態に合わせて同様にしくは類似の指導を展開していますが、生活習慣や人としてのあり方を身につけさせることが学びの力を伸ばすのだという共通意識で取り組みたいと思います。

グループ独自の提供価値のブランド化を目指して

当社グループは、『卓越した安全・安心』と『見えない学力』をはぐくむことで「見える学力」を伸ばすという提供価値を「京進ブランド」として確立させることを目指します。

事業領域が広がっている今、各事業において、この提供価値は誰に何を提供することなのかを明確に定義します。お客様の声をもとにして、グループ全社員の「知恵結集」で話し合い、各事業が目指すべき状態を明確にした上で、提供価値の向上と「京進ブランド」確立に取り組んでまいります。

当社グループは、2020年ビジョン達成と次なる創業50周年に向けて、グループ全社員が一丸となって成長を目指してまいります。どうぞ変わらぬご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。

2020年
ビジョン

- ・連結売上高200億円
- ・関西基盤の教育業界No.1の売上高 ～創業時目標「関西一の学習塾」の実現～
- ・国際企業への脱皮 ～経営理念の実践～
「日本と世界の教育・文化の向上、社会の進歩と善美化に貢献」

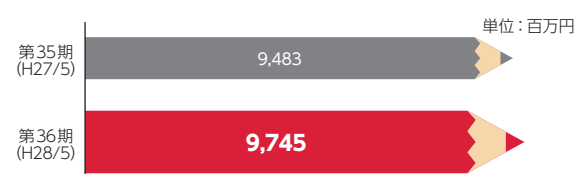
恒久的な課題 ▶『卓越した安全・安心』のさらなる強化と進化

第1教育事業

[学習塾、フランチャイズ事業]

売上高 **9,745** 百万円 (前年比102.8%)

- 生徒数の増加(前年比103.8%、前年に比べ891人増加)が増収増益に寄与し、セグメント利益は1,539百万円(前年比108.5%)となりました。
- セグメント全体の拠点数は、331拠点となりました。小中部76校、高校部11校、個別指導教室243教室(うちフランチャイズ106教室)、Net学習センター1拠点

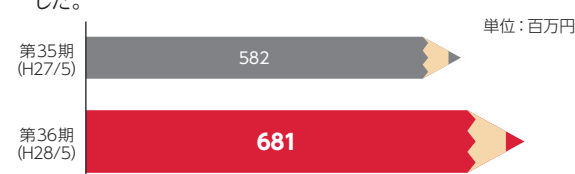


第2教育事業

[日本語教育、国際人材交流事業]

売上高 **681** 百万円 (前年比129.6%)

- 日本語教育事業では、日本語学校の生徒数の増加により黒字となりましたが、費用が先行する国際人材交流事業の事業特性の影響で、セグメント全体の損益は79百万円の損失(前年に比べ112百万円の損失減少)となりました。
- 平成28年4月に京進ランゲージアカデミー名古屋北校を開校し、当連結会計年度末の国内の日本語学校は6校となりました。

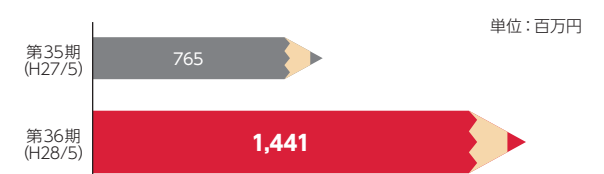


第3教育事業

[幼児教育、英会話、保育事業]

売上高 **1,441** 百万円 (前年比175.3%)

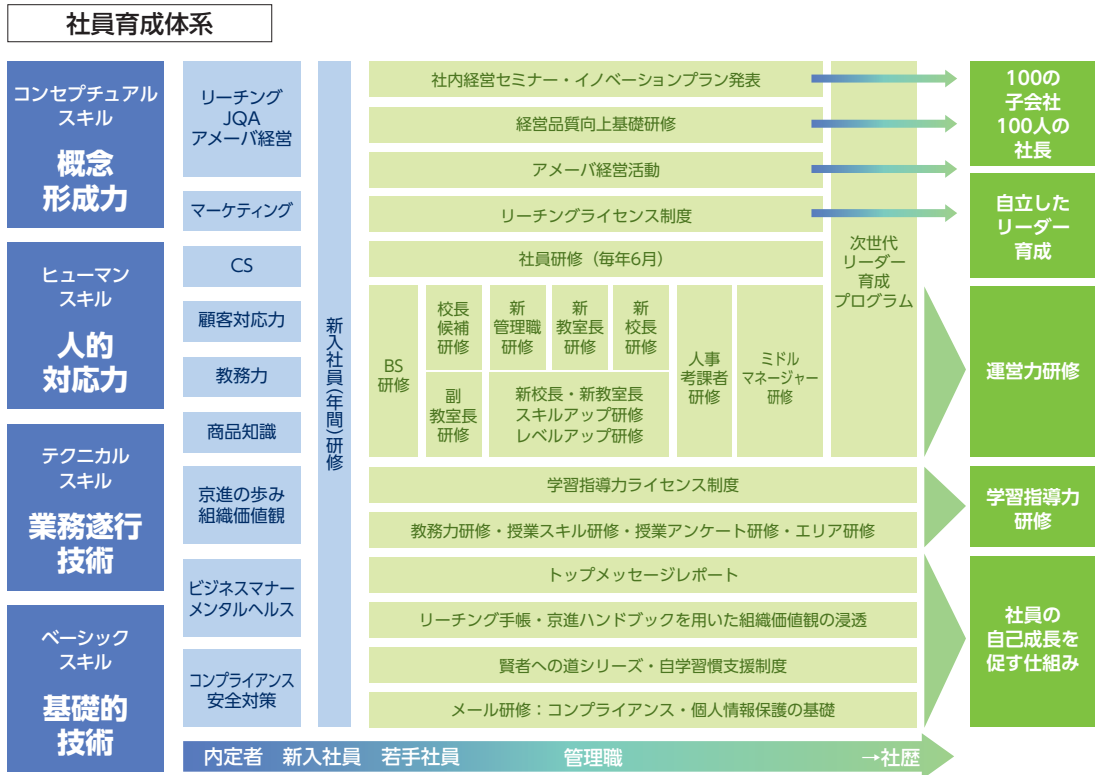
- セグメント損益は55百万円の損失(前年に比べ101百万円の損失減少)となりましたが、保育園開園に伴う補助金収入を特別利益として計上した結果、実質的に黒字となりました。
- 当連結会計年度末の英会話教室は13校、保育園は29園となりました。



トピックス | Topics

京進グループ人材育成の取り組み

教育サービスを提供する当社グループの一番の商品は“人”です。社員の能力を高め戦略的なキャリアアップを図るため、様々な研修体系を構築しています。



新入社員(年間)研修

内定者研修と入社時研修に加えて年間を通じて学びの場を提供。新入社員と先輩社員が語り合い、切磋琢磨して成長し合える研修。



新管理職研修

全社共通の管理職としてのヒューマンスキルとテクニカルスキルを学ぶ研修。



ミドルマネージャー研修

基幹人材であるミドルマネージャーを対象に、人材育成スキルや問題解決スキルを互いに学びあい次世代リーダー候補としての成長を促す研修。



社内経営セミナー

立候補制で社員が経営の基本的リテラシーを身につける全6回の研修。最終回には全受講者が新規事業計画を発表。



次世代リーダー育成プログラム

総合教育企業としての持続的発展のため次世代のリーダーを育成する、役員と外部講師による研修プログラム。



京進のCSR

第1回ホワイト企業アワード



第1回ホワイト企業アワード受賞企業表彰式



当社取締役 人事・情報本部長 樽井みどり

ダイバーシティ部門賞を受賞しました!



「ホワイト企業アワード」とは、一般財団法人日本次世代企業普及機構が「適正な利益・成長」「お客様からの信頼」「従業員満足度」の3要素によって評価し、次世代に残すべき企業として表彰するものです。京進は、従業員の年間休日数が高水準である点、男女差別のない雇用体制、育児関係などの休暇取得推進において取り組みの浸透実績などが評価され、ダイバーシティ部門賞を受賞いたしました。京進は、今後も誰もが働きやすい企業を目指すとともに、皆様に貢献できる企業として活動してまいります。

京進のNew Open!

2015年6月~2016年7月

保育事業

京都に最高水準の学童保育が誕生しました。



- 安全安心の環境
からすま京都ホテル内という「最高の立地」
- 食事・食育
ホテルレストランが届ける「最高品質の食事」
- こだわりの内装
学習の用途と目的に合わせて使い分ける3エリア
- オーダーメイドの学習カリキュラム
習熟状況や目的に合わせた学習指導



保育園

グループ合計14園開園!

東京 5園 神奈川 4園
千葉 3園 兵庫 2園



HOPPA青葉台園



HOPPA神戸駅前園

学習塾事業

京都 京進小中部榎原校
兵庫 個別指導京進スクール・ワン道場南口教室
他 フランチャイズ7教室

英会話事業

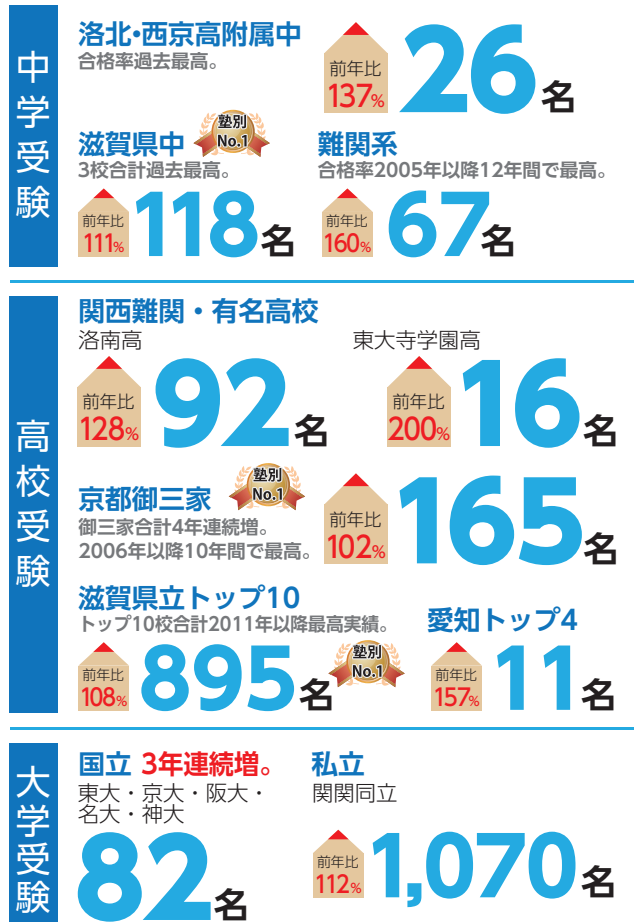
神奈川 ユニバーサルキャンパス
宮前平校、武蔵新城校

日本語教育事業

愛知 京進ランゲージアカデミー
名古屋北校
兵庫 神戸日本語学院が
京進グループに。
京都 室町五条に2校舎が移転



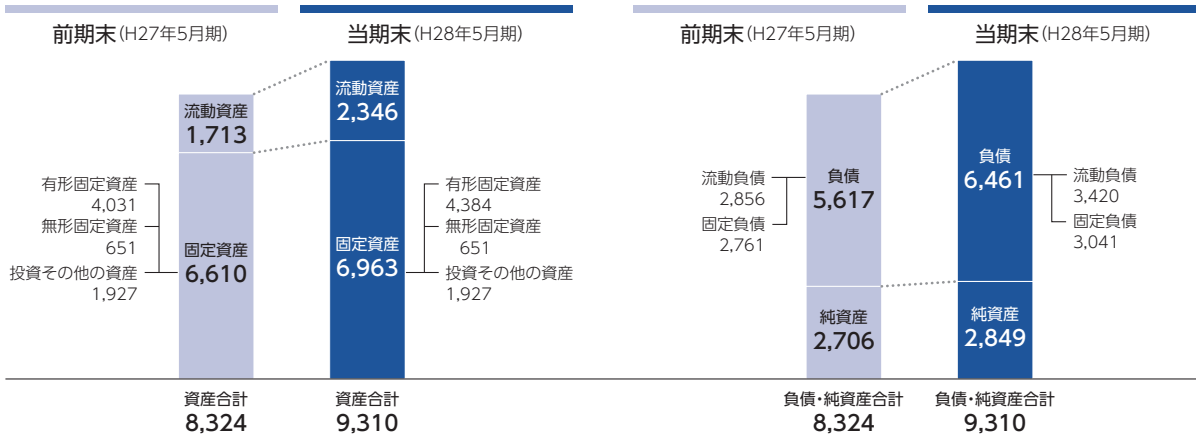
京進の合格実績



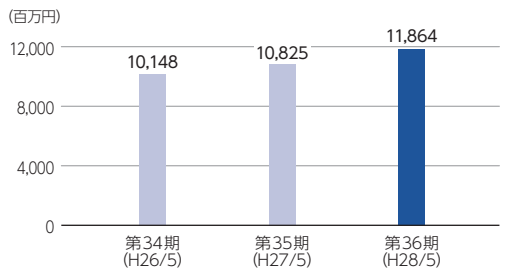
業績・財務データ | Financial Data

連結貸借対照表 (要約)

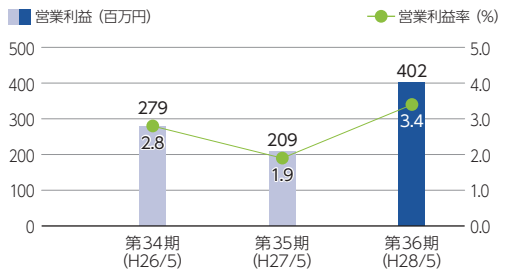
(単位:百万円)



売上高

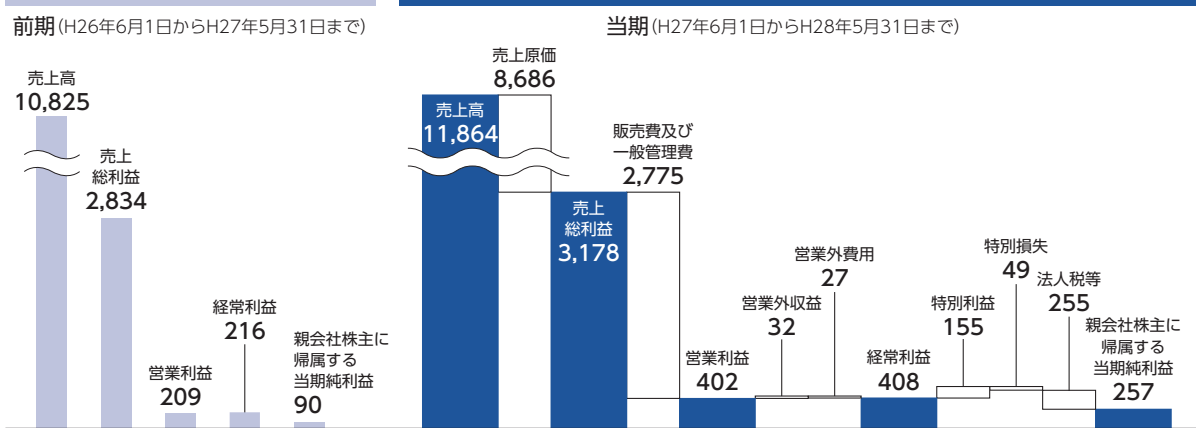


営業利益・営業利益率

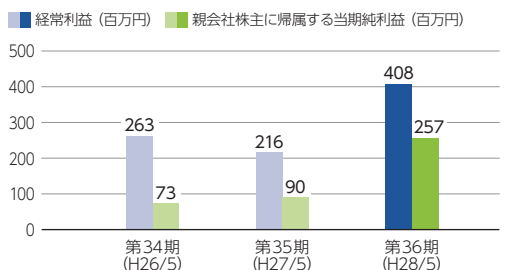


連結損益計算書 (要約)

(単位:百万円)



経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益



会社概況 & 株式情報 | Corporate Profile & Stock Information

会社概況

(平成28年5月31日現在)

商号 株式会社 京進
(英語名 KYOSHIN CO.,LTD.)
本社所在地 〒600-8177
京都市下京区烏丸通五条下る大阪町382-1
TEL 075-365-1500 (代表)
創業 昭和50年6月
設立 昭和56年4月2日
資本金 327,893千円
取締役 代表取締役会長 立木 貞昭
代表取締役社長 白川 寛治
専務取締役 土坂 義高
(平成28年8月25日付で退任)
取締役 高橋 良和
取締役 樽井 みどり
取締役 福澤 一彦
取締役 立木 康之
社外取締役 中島 賢※
社外取締役 市原 洋晴※
社外取締役 竹内 由起※
※取締役のうち、中島賢、市原洋晴、竹内由起は監査等委員である取締役であります。
従業員数 911名(連結)

株式情報

(平成28年5月31日現在)

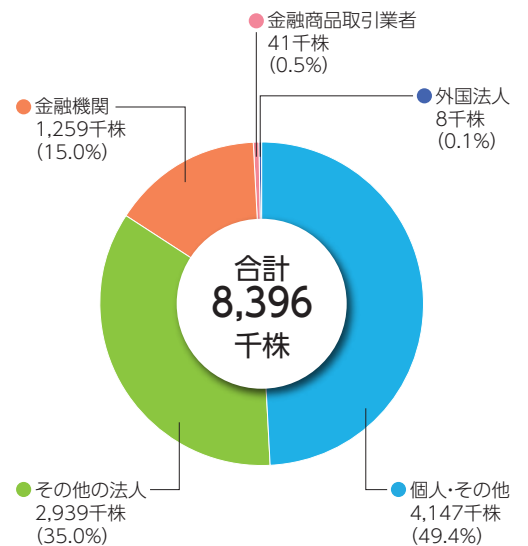
発行可能株式総数 22,640,000株
発行済株式の総数 8,396,000株
株主数 1,411名
大株主(上位11名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
株式会社 TCKホールディングス	2,806	33.45
京進社員持株会	565	6.74
株式会社 三菱東京UFJ銀行	342	4.07
京進取引先持株会	286	3.41
立木 康之	254	3.03
白川 寛治	250	2.98
株式会社 京都銀行	208	2.47
株式会社 池田泉州銀行	208	2.47
株式会社 滋賀銀行	206	2.45
石田 里実	200	2.38
立木 七奈	200	2.38

※持株比率は自己株式(6,685株)を控除して計算しております。

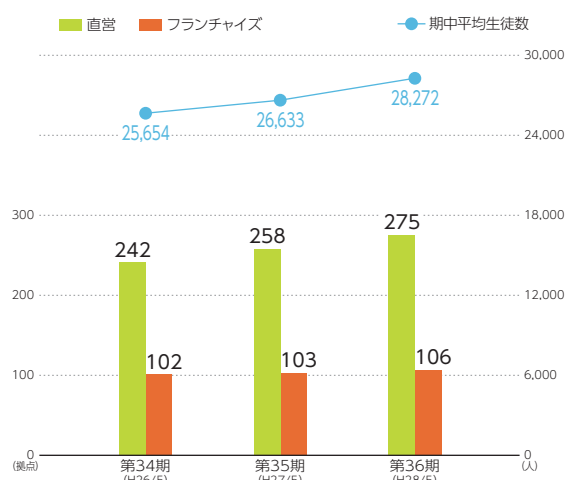
所有者別株式数分布

(平成28年5月31日現在)



※1. 千株未満は切り捨てて表示しております。
※2. 自己株式は個人・その他に含めております。

事業所数と生徒数の推移 (連結)



株主メモ

事業年度 6月1日～翌年5月31日
定時株主総会の基準日 5月31日
期末配当金受領株主確定日 5月31日
中間配当金受領株主確定日 11月30日
定時株主総会 毎年8月
株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
同連絡先 〒541-8502
大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
電話 0120-094-777 (通話料無料)
上場証券取引所 東京証券取引所
公告の方法 電子公告により行う。
公告掲載URL <http://www.kyoshin.co.jp/>
(ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載いたします。)

(ご注意)

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に登録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店でもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行全国本支店でお支払いいたします。